10. 計画方針に基づく空間モデル

この章では、前述した計画方針に基づく空間モデルを提示し、その空間を定性的、定量的に検証を行った。

ここで示された計画図およびイメージは、検証のための空間モデルであり、今後の土地の整序や、個々の施設とオープンスペースの計画、設計、建設、管理・運営等に際して、その指針となるものであって、個別の施設の細部にわたる位置、形態、デザインを確定するものではない。

南側上空からのキャンパス全景

西側上空からのアカデミック・ゾーン全景

東側上空からのアカデミック・ゾーン全景

図10-1-1　空間モデル　ー模型写真

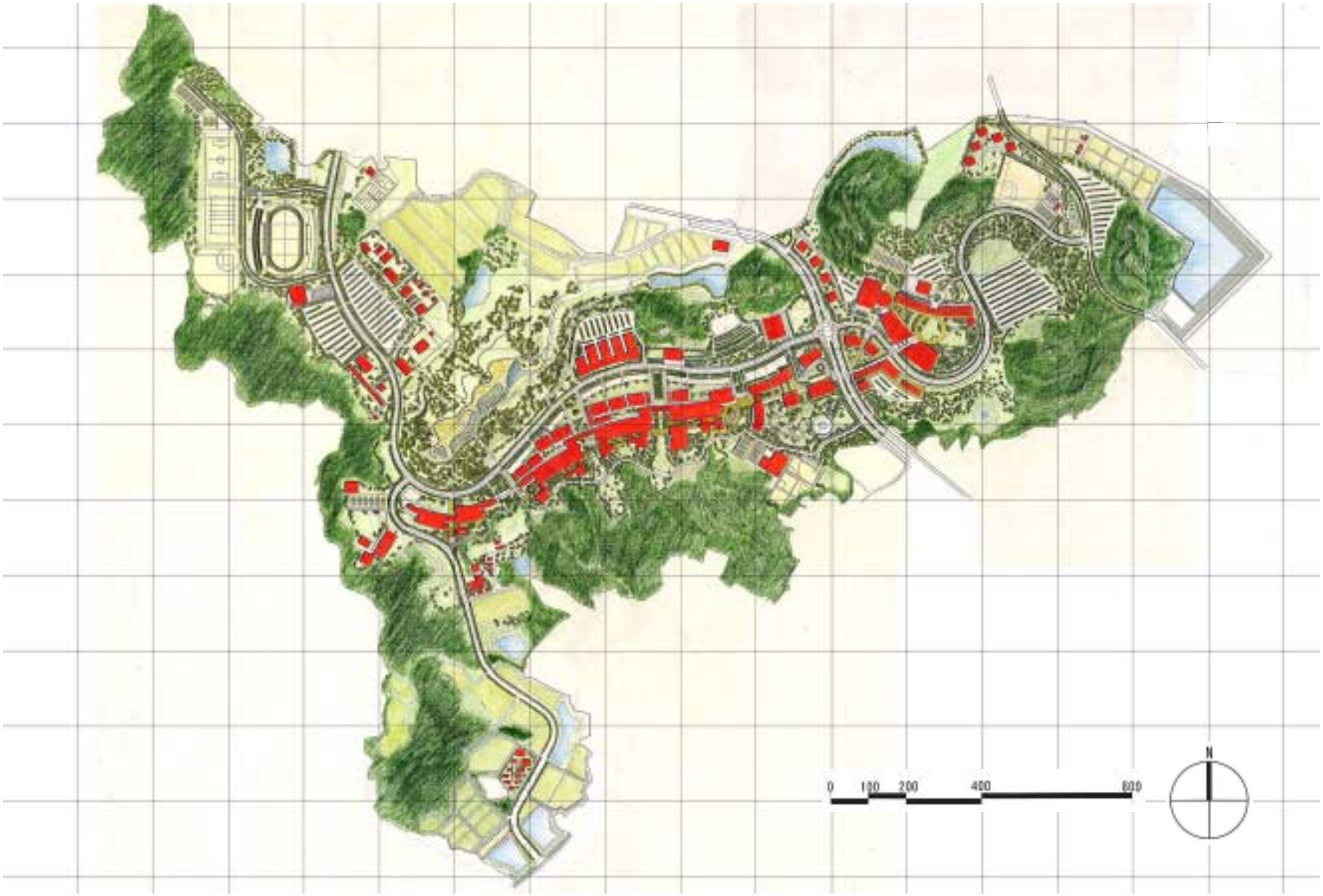


図10-1-2　空間モデル　ー配置計画

10.1　ウエスト・ゾーン

図10-1-3　空間モデル　－施設配置イメージ（ウエスト・ゾーン）

図10-1-4　空間モデル　ー施設配置計画（ウエスト・ゾーン）

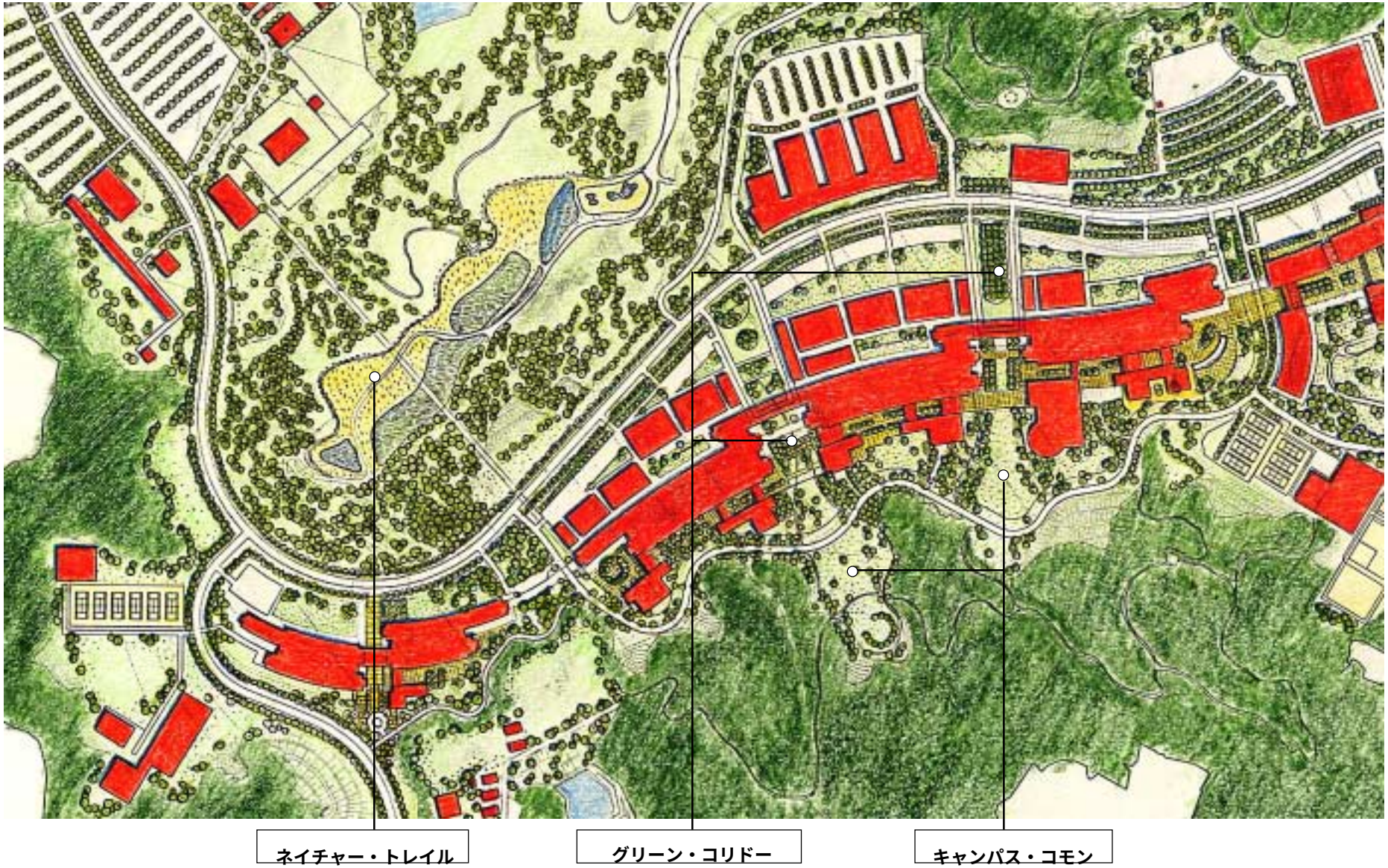


図10-1-5　空間モデル　－オープンスペース計画（ウエスト・ゾーン）

キャンパス・コモン

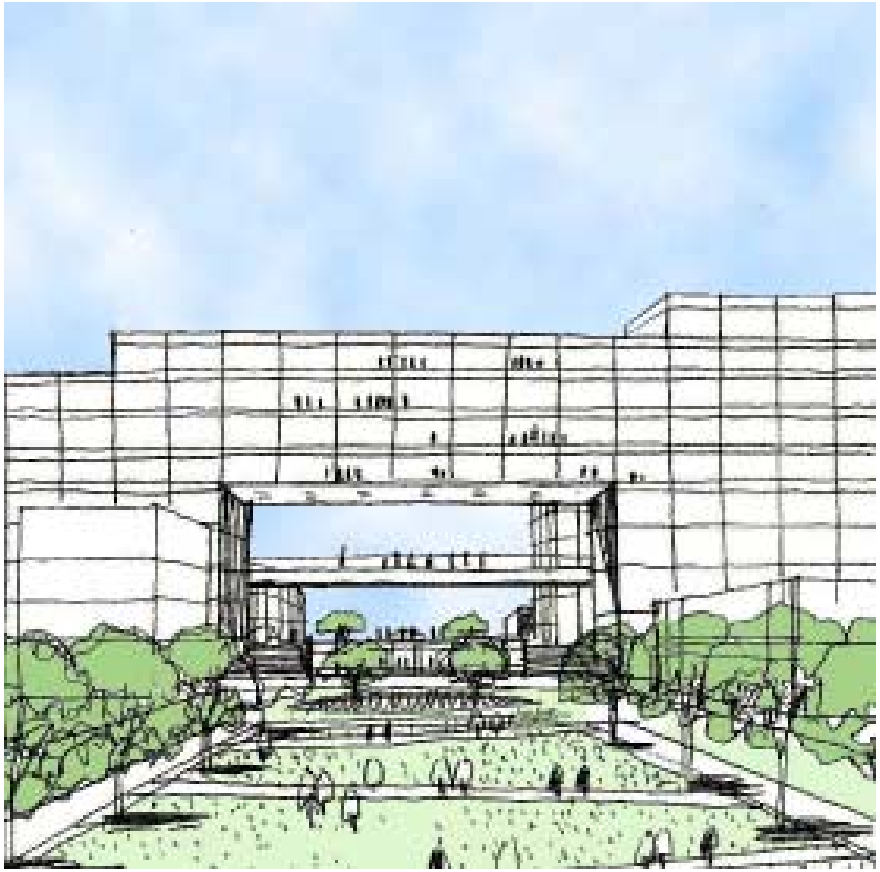
・キャンパス南側に、連続したキャンパス・コモンを配置。
・ウエスト・ゾーンの学生、研究者の憩いの屋外空間として、東西を繋ぐキャンパス・モールと一体的に施設を配置。

グリーン・コリドー

・保全緑地を南北につなぐためにグリーン・コリドーを配置。
・東西に長いウエスト・ゾーンの施設群を、適度なスケールで分節。
・北側の幹線道路からウエスト・ゾーンのエントランスともなり、車寄せや各施設とともに一体的なデザインを行い、象徴的空間を形成。

ネイチャー・トレイル

・ウエスト・ゾーン西側の生物多様性保全ゾーン等の自然環境、東側の石ヶ元古墳等の歴史環境の保存・活用をするためにキャンパス内を回遊する散策路（ネイチャー・トレイル）を設置。



グリーン・コリドーと一体になったアライバル・ポイントのデザイン

図10-1-6　グリーン・コリドーのイメージ(ウエスト・ゾーン)

図10-1-7　キャンパス・コモンのイメージ（ウエスト・ゾーンからイースト・ゾーンを望む）

図10-1-8　キャンパス・モールと一体となったキャンパス・コモンのイメージ

図10-1-9　空間モデル　－キャンパス・モールと配置計画（ウエスト・ゾーン）

図10-1-10　キャンパス・モールのイメージ

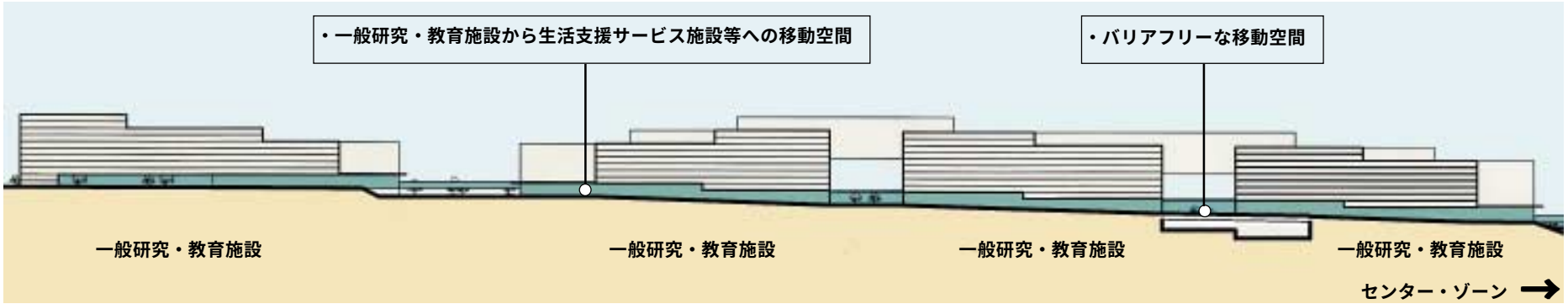


図10-1-11　空間モデル　－キャンパス・モール（ウエスト・ゾーン東西方向断面計画）

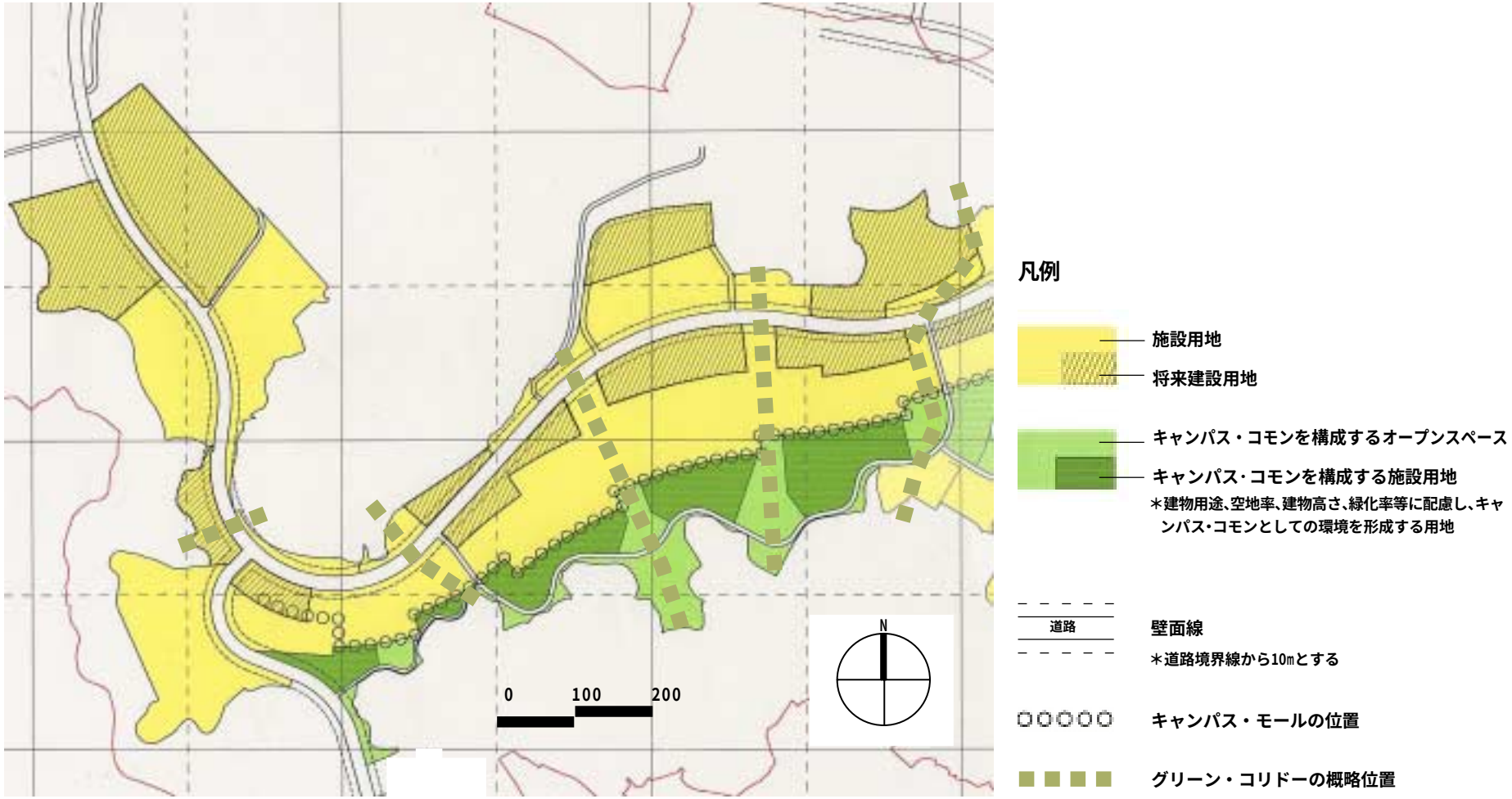


図10-1-12　空間モデル　－土地利用計画（ウエスト・ゾーン）

10.2　センター・ゾーン

図10-2-1　空間モデル　－施設配置イメージ（センター・ゾーン）

大学事務局庁舎

・21世紀の新たな伝統を刻む象徴的空間に配置。
・象徴的なタワーを学園通線からのアイストップとして配置。

再生水処理施設

・屋上緑化などにより景観的に配慮した建物配置と外装デザイン。

全学教育施設

・キャンパス・モールに沿って配置。
・教官、学生のスムーズな移動を確保。

生活支援サービス施設等

・キャンパス・コモンを囲むように配置。
・学生の安全で明るく快適なキャンパスライフを提供。

運動施設

・キャンパス・コモンと一体的な利用。
・学園通線からの景観に配慮した施設ボリューム。

総合研究博物館

・ビジター・センターの機能を付加。
・キャンパス・モールと融合。
・キャンパスの歩行者動線の起点。

大学講堂

・地域連携施設、産学連携施設および中央図書館との一体的利用に配慮。
・学内外からの多目的な利用に配慮。

居住・宿泊施設

・周辺地域のまちづくりとの連携に配慮。

地域連携施設

・学内外からの利用に配慮。

全学教育施設講義室等

・全学教育施設講義室等の一部。地域開放にも配慮。

産学連携施設・国際交流施設

・学外との連携・交流の促進に配慮。
・将来の増築に対応できる用地を確保。

歩行者専用橋

・キャンパス・モールの一部となる歩行者専用橋。
・学園通りからの景観に配慮。

図 10-2-2　空間モデル　－施設配置計画（センター・ゾーン）

アカデミック・プラザ

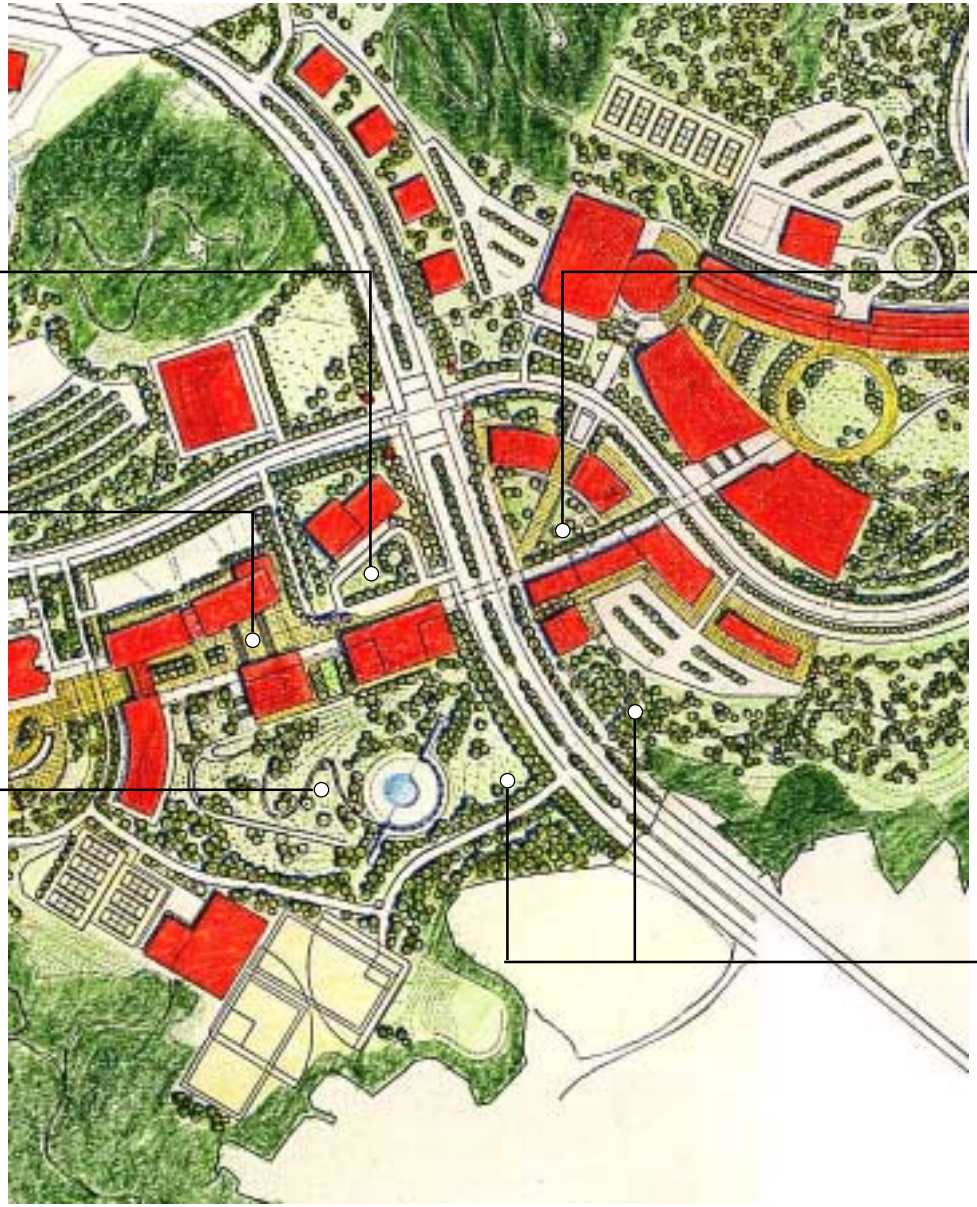
・大学の伝統を継承し醸し出す、風格ある空間。

全学教育施設のエントランス

・アカデミック・プラザと連続する、全学教育施設のエントランスとして象徴的な空間。

キャンパス･コモン

・全学教育施設と調整池を一体的に整備した、憩いと賑わいを生み出すオープンスペース。



コミュニティ・プラザ

・地域社会との交流を生み出す「開かれたキャンパス」を象徴する空間。

キャンパス･コモン

・学園通線からの大学全体の顔として印象づける空間。

図10-2-3　空間モデル　－オープンスペース計画（センター・ゾーン）

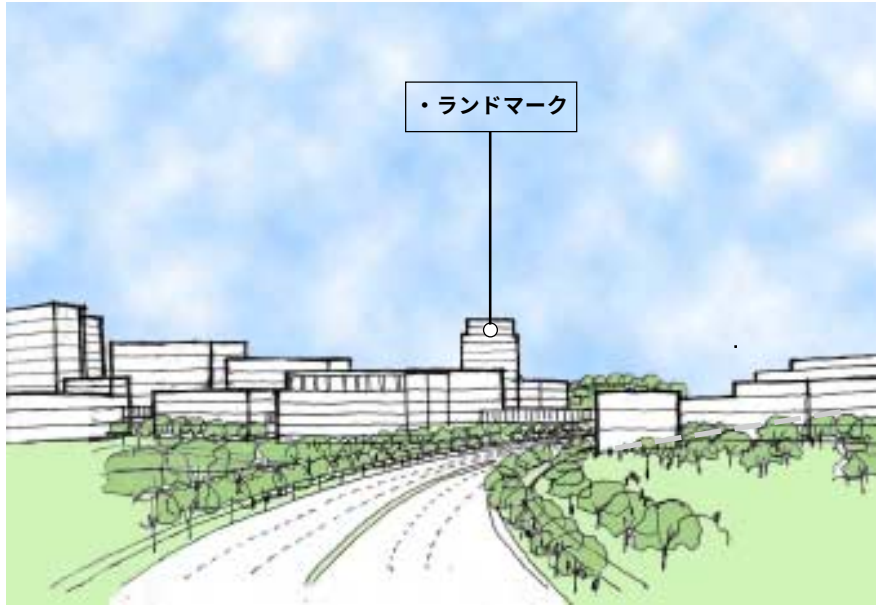


図10-2-4　学園通線から見た大学の顔として印象づける空間のイメージ

図10-2-6 全学教育施設と一体となったキャンパス・モールのイメージ

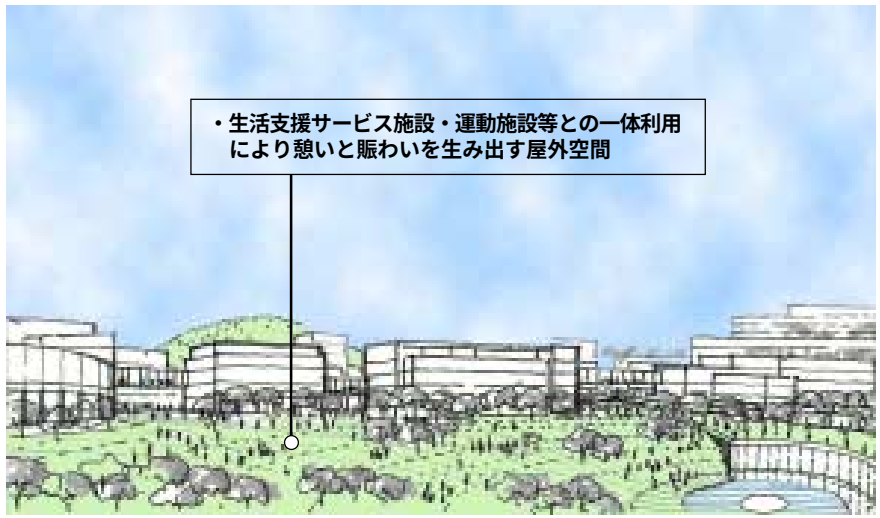


図10-2-5　キャンパス・コモンと調整池のイメージ

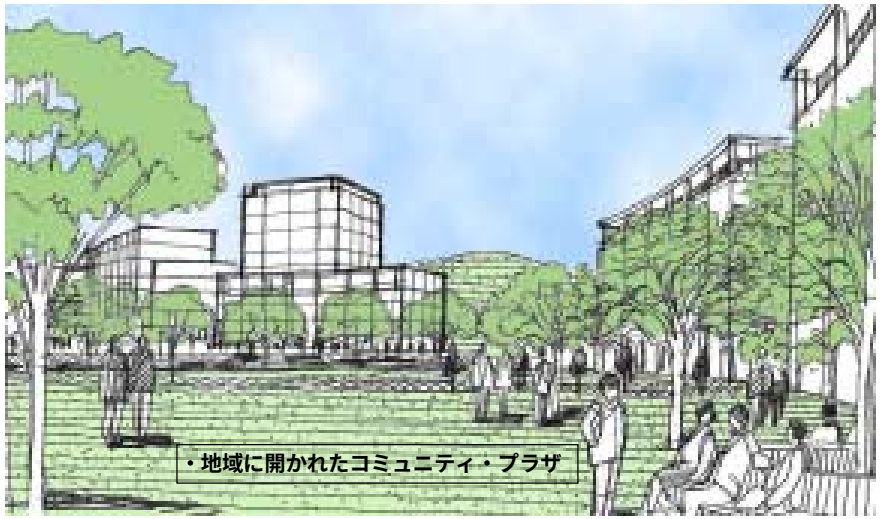


図10-2-7　コミュニティ・プラザから西側を見たイメージ

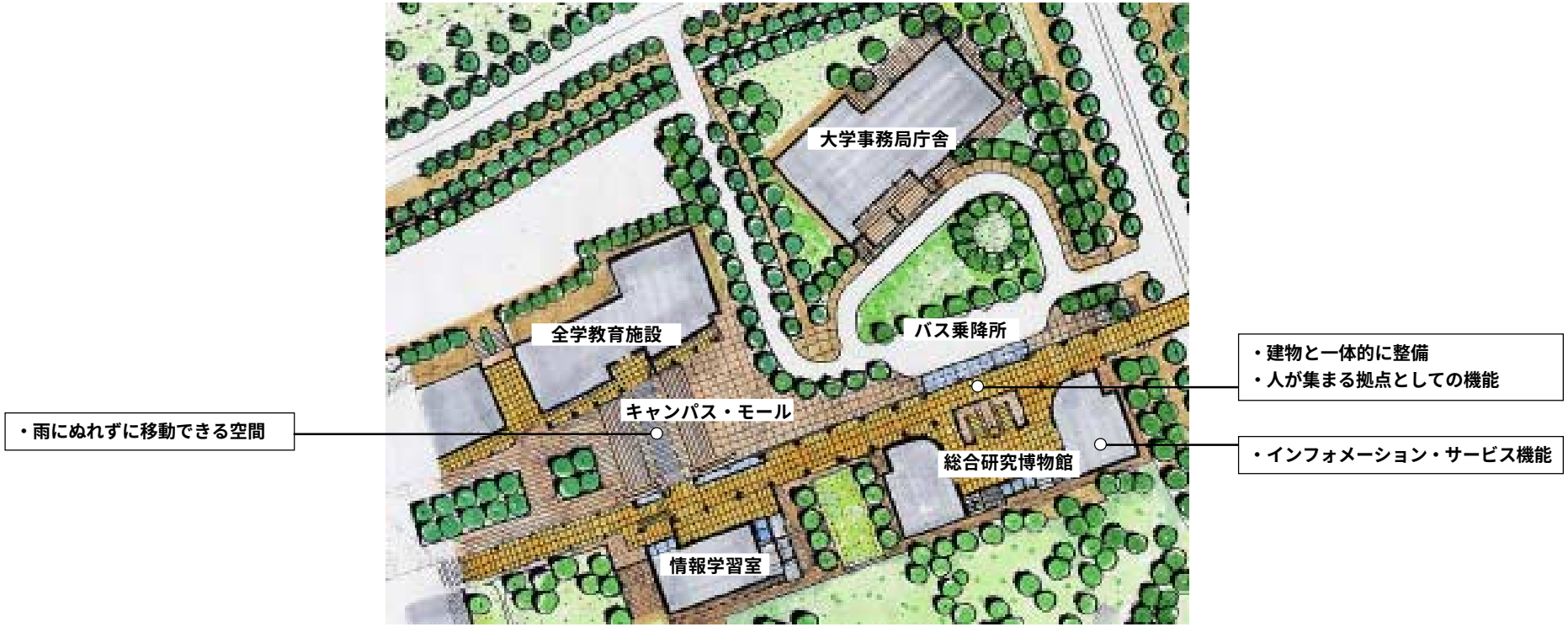


図10-2-8　空間モデル　－キャンパス･モールと配置計画（センター･ゾーン）

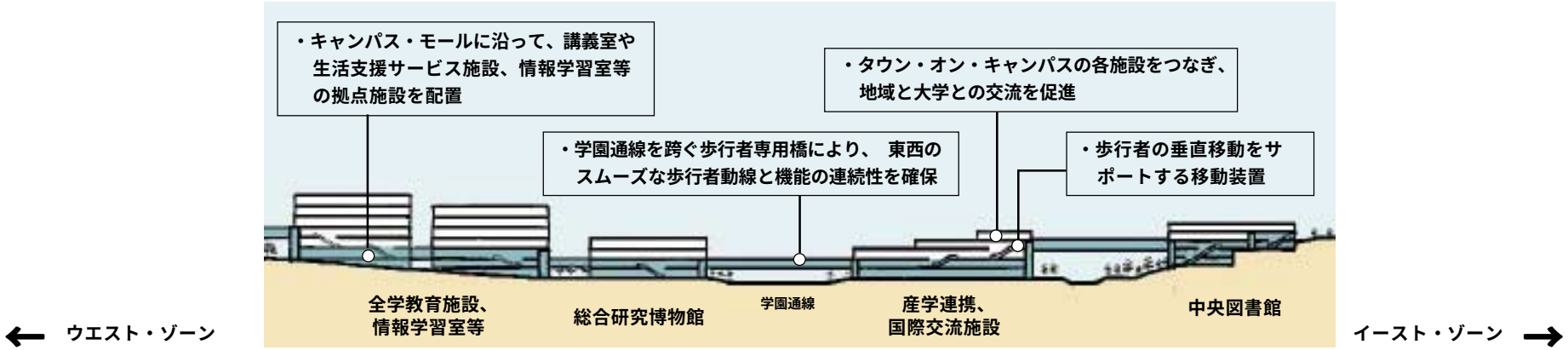


図10-2-9　空間モデル　－キャンパス・モール（センター・ゾーン東西方向断面）

図10-2-10　空間モデル　－土地利用計画（センター・ゾーン）

凡例

施設用地

将来建設用地

キャンパス・コモンを構成するオープンスペース

キャンパス･コモンを構成する施設用地

＊建物用途、空地率、建物高さ、緑化率等に配慮し、キャンパス･コモンとしての環境を形成する用地

道路

壁面線

＊道路境界線から10mとする

キャンパス・モールの位置

グリーン・コリドーの概略位置

10.3　イースト・ゾーン

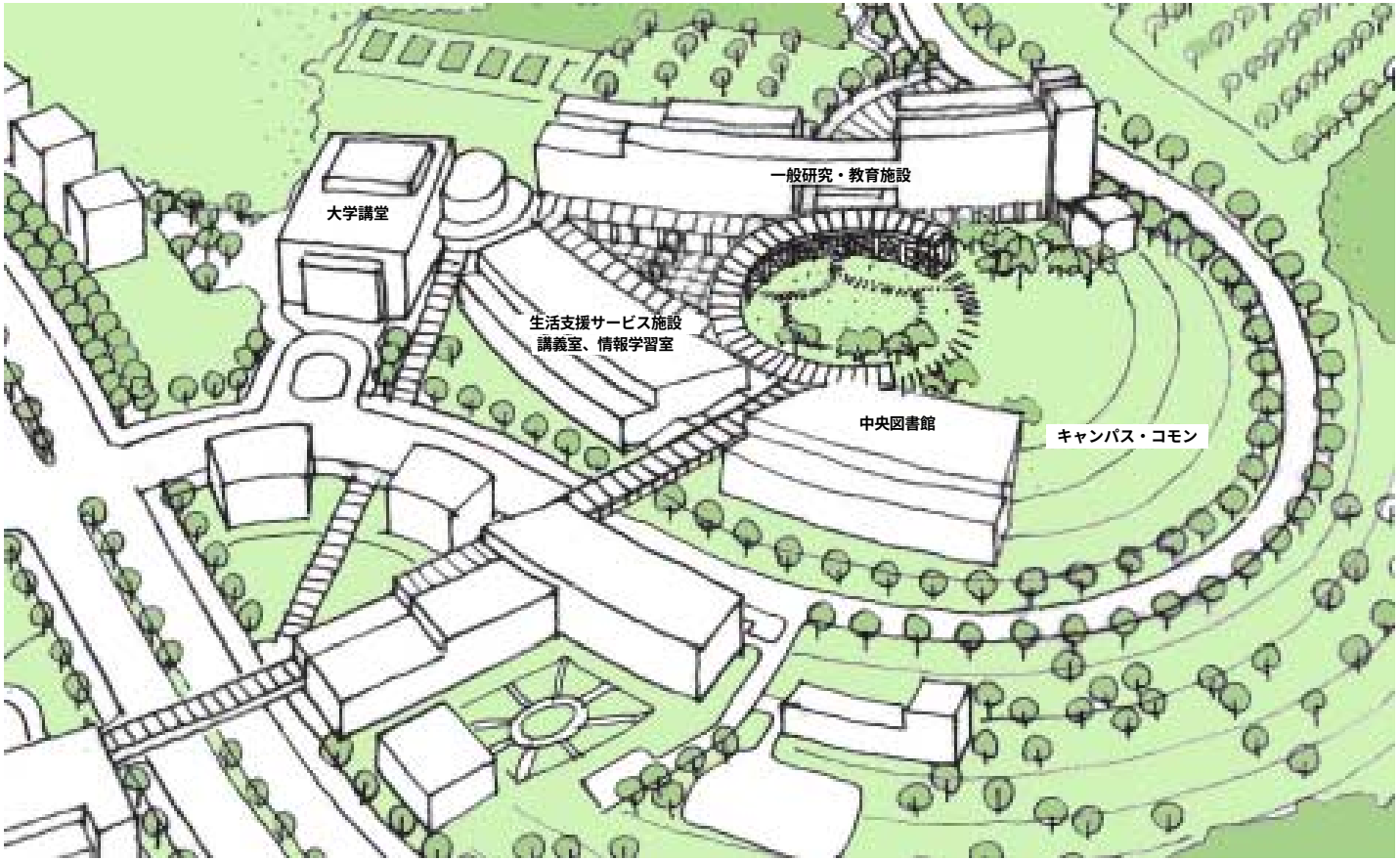


図10-3-1　空間モデル　－施設配置イメージ（イースト・ゾーン）

居住・宿泊施設

・周辺地域のまちづくりとの連携に配慮。

一般研究・教育施設

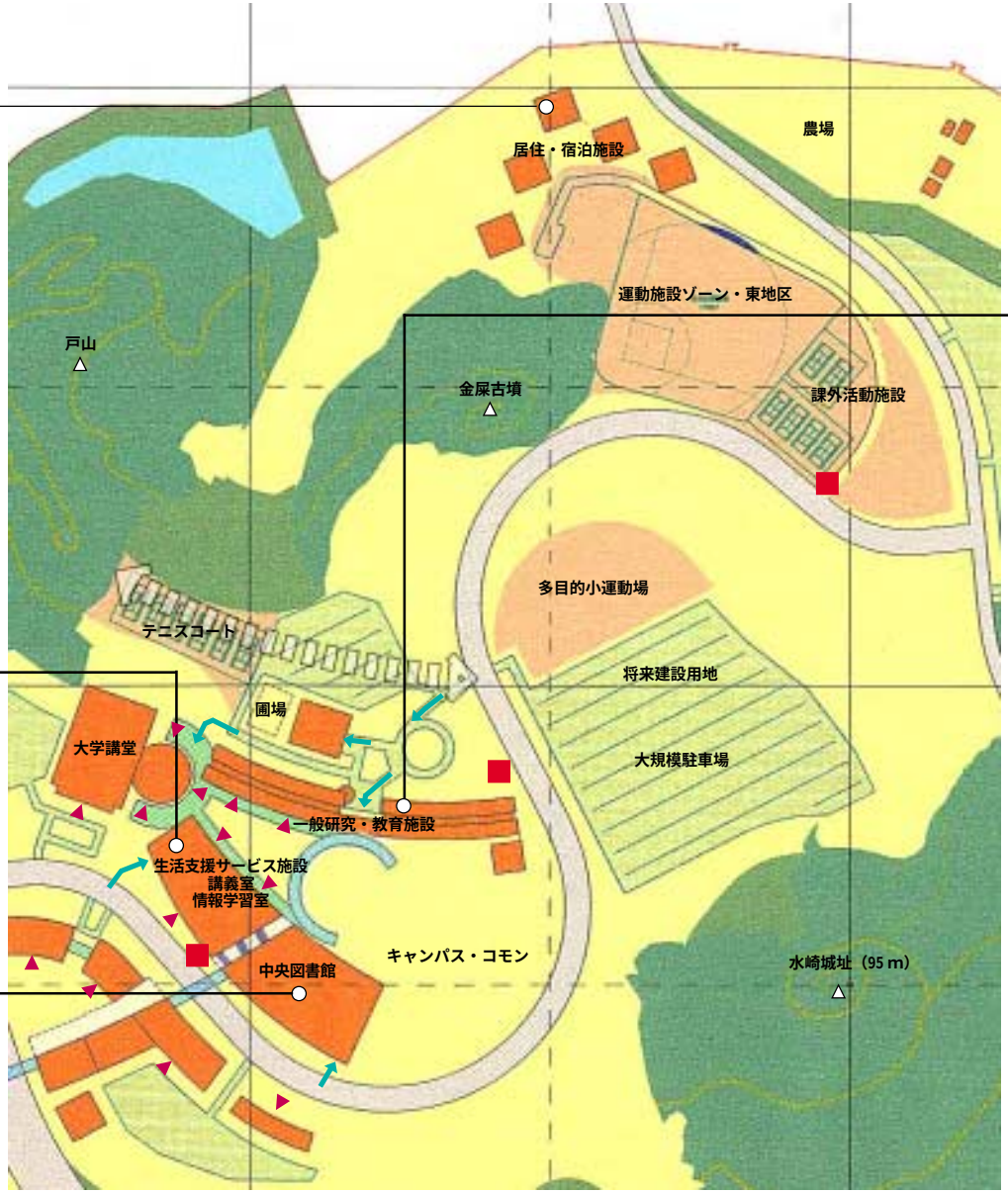
・学部の講義室等をキャンパス・モールに沿った低層部に配置。
・学府・研究院の研究室等は上層に配置。
・中央図書館へのアクセスに配慮。
・水崎城址の山との関係と土地の有効利用を考慮して階数は８～10 層が基本。

生活支援サービス施設等

・賑わいと交流を生み出す施設づくりに配慮。
・地盤の高低差を利用した配置。
・建物内部からの眺望の確保。

中央図書館

・イースト・ゾーンの一般研究・教育施設との関係、および全学的利用に配慮。
・増築に対応できる用地の確保。
・センター・ゾーンからの見え方に配慮した施設ボリューム。
・利用及び管理の効率化、利用頻度、利便性向上のため、生活支援サービス施設等と複合化。



凡例

- 建物
- 駐車場
- バス乗降場
- 歩行者のアクセス
- 自動車のアクセス
- 未来のポテンシャル軸

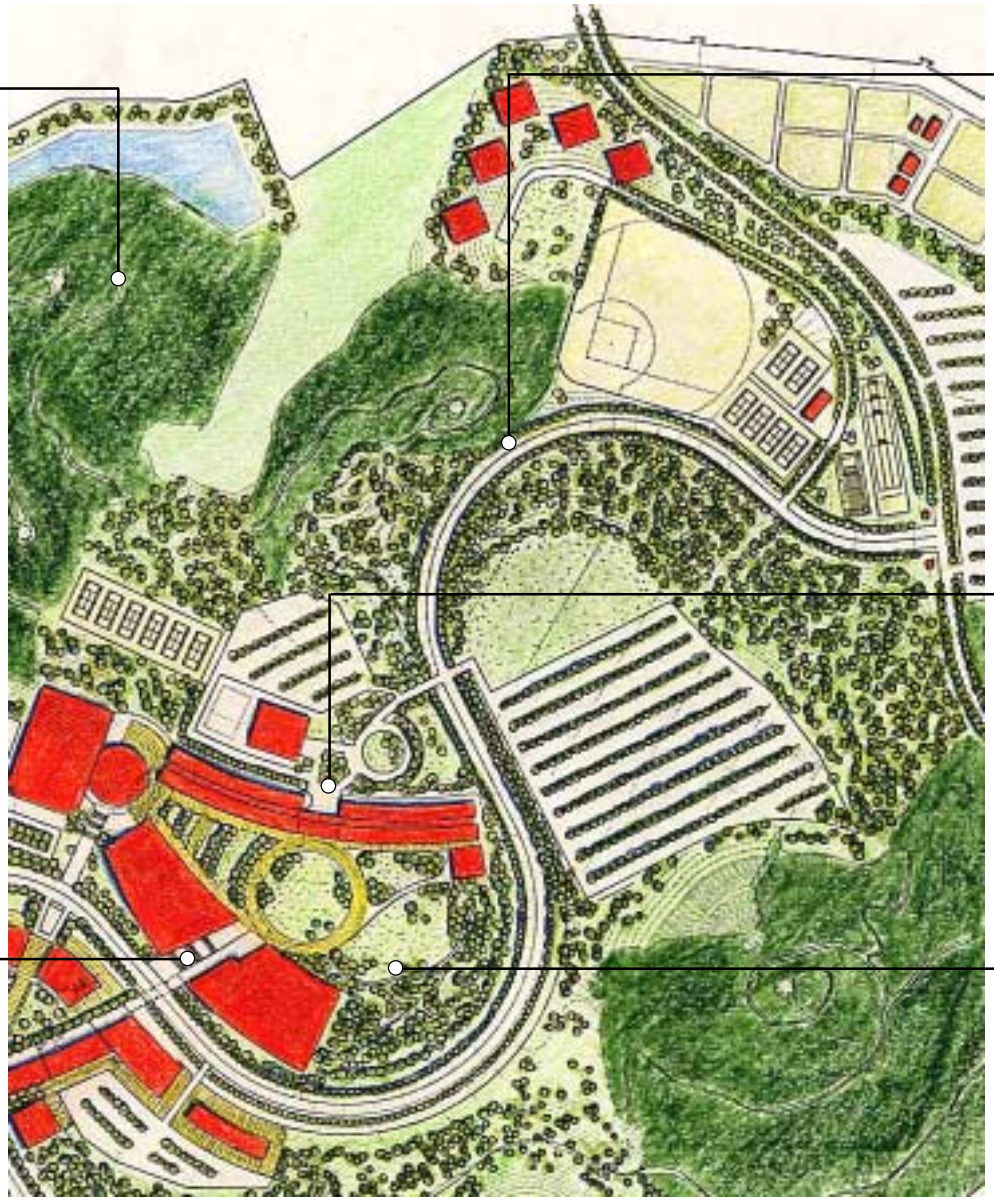
図 10-3-2　空間モデル　－施設配置計画（イースト・ゾーン）

ネイチャー・トレイル

・歴史環境や自然環境をつなぐ散策路。

グリーン・コリドー

・植栽と保全緑地により東側市道からのアプローチ空間を演出。



グリーン・コリドーと大学の顔

・一般研究・教育施設の間を抜けて、キャンパス・コモンと、南北の保全緑地を結ぶグリーン・コリドーとイースト・ゾーン東側の大学の顔空間を形成。

キャンパス・モール

・イースト・ゾーンの西側アライバル・ポイント。
・イースト・ゾーンの中心への象徴的なエントランスとして位置づけ。

キャンパス・コモン（ベルベデーレ）

・キャンパス・モール南側の屋外空間からキャンパス・コモンおよび田園地帯に開けた、すばらしい眺望。
・賑いの中心となるキャンパス・モールから、人々を屋外へ誘い出す施設の配置およびランドスケープのデザイン。

図10-3-3　空間モデル　－オープンスペース計画（イースト・ゾーン）

図10-3-4　南側から見たキャンパス・コモン（ベルベデーレ）のイメージ

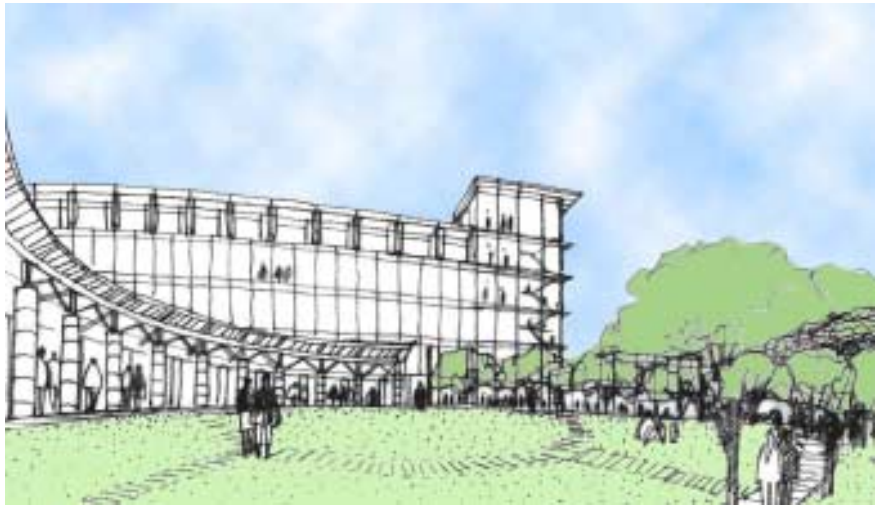


図10-3-5　一般研究・教育施設と中央図書館をつなぐ
キャンパス・モールのイメージ

図10-3-6　東側から見たイースト・ゾーンの大学の顔のイメージ

図10-3-7　センター・ゾーンから続くキャンパス・モールのイメージ

図10-3-8　空間モデル　－キャンパス・モールと配置計画(イースト・ゾーン)

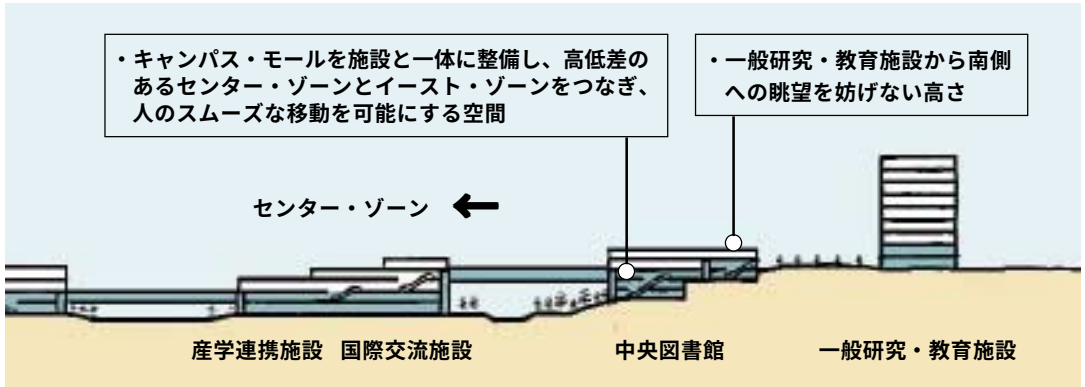
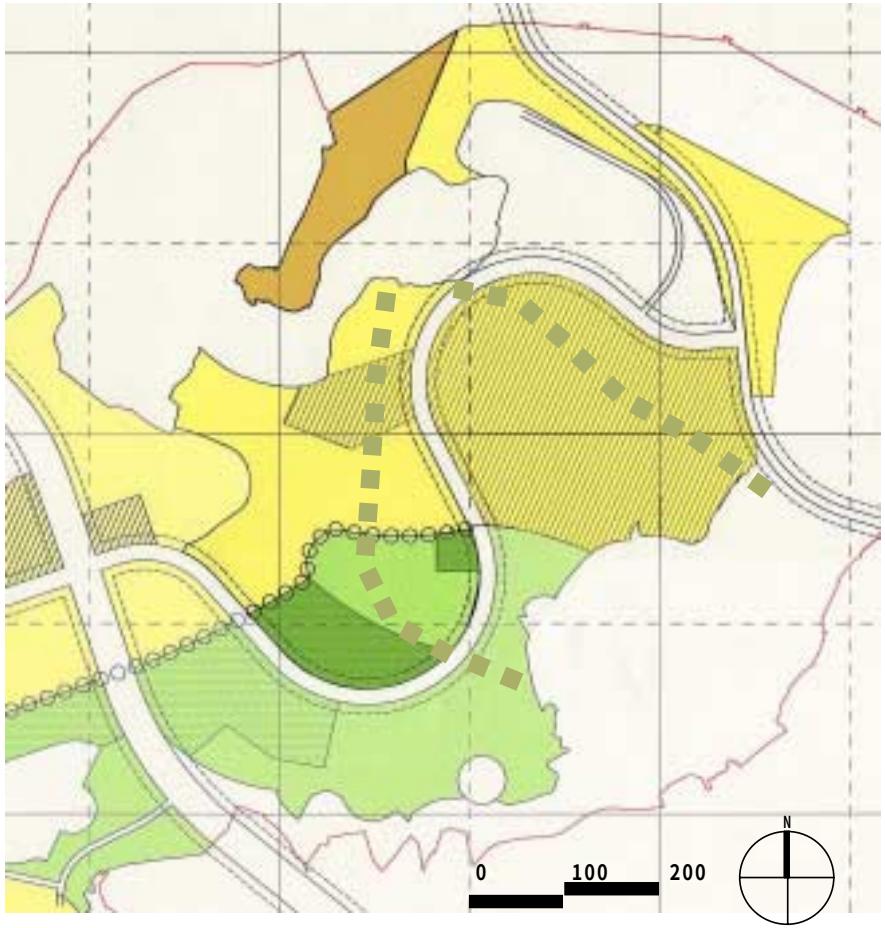


図10-3-9　空間モデル　－キャンパス･モール（イースト・ゾーン東西方向断面）



凡例

施設用地

将来建設用地

キャンパス・コモンを構成するオープンスペース

キャンパス・コモンを構成する施設用地

＊建物用途、空地率、建物高さ、緑化率等に配慮し、キャンパス・コモンとしての環境を形成する用地

その他の用地

道路

壁面線

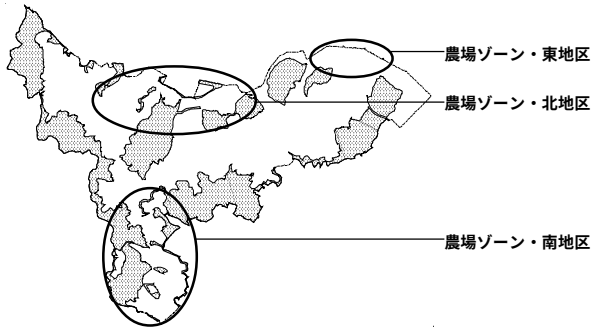
＊道路境界線から10mとする

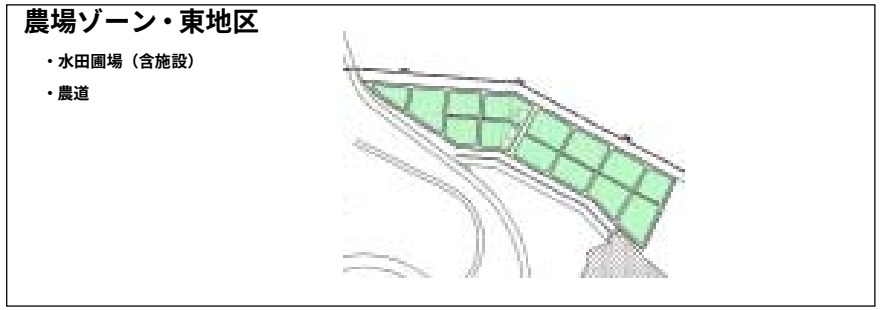
キャンパス・モールの位置

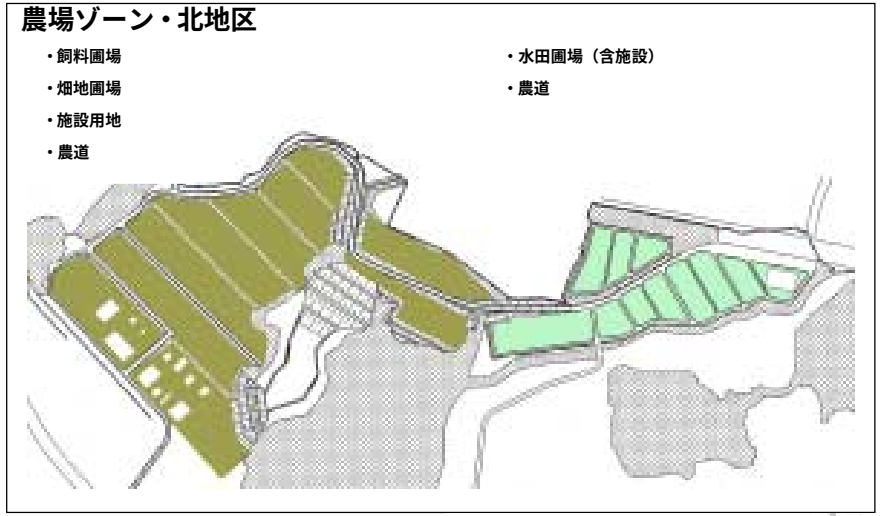
グリーン・コリドーの概略位置

図10-3-10　空間モデル　－土地利用計画（イースト・ゾーン）

10.4　農場ゾーン







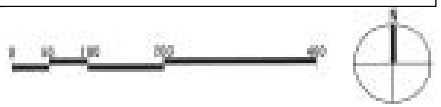
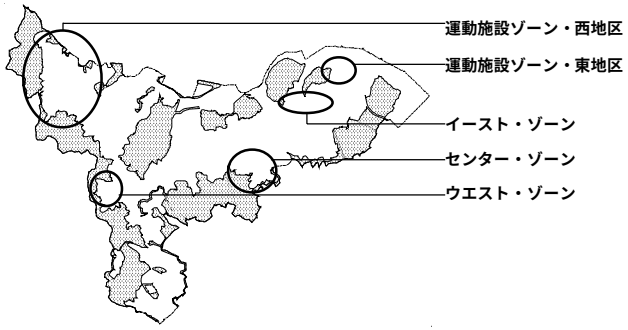


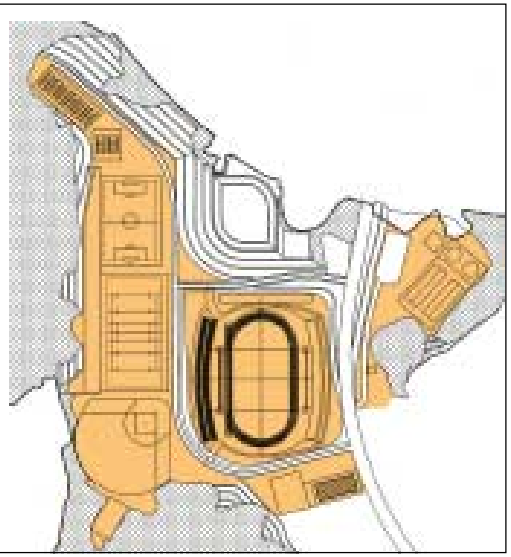
図10-4-1　空間モデル　－農場の配置計画

10.5　運動施設ゾーン



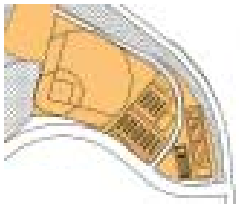
運動施設ゾーン・西地区

- テニスコート
- 屋外運動場付属施設
- 陸上競技場
- 球技場
- 屋外プール
- ゴルフ練習場
- 武道・トレーニング体育館
- 合宿・交流研究施設
- 運動施設管理運営機能
- 体育系課外活動施設
- 自動車整備場
- 馬場
- 馬術用厩舎
- 打撃練習場
- 野球場



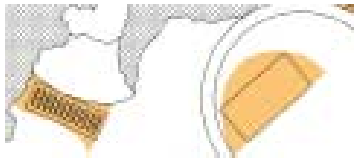
運動施設ゾーン・東地区

- 屋外活動場
- テニスコート
- 多目的運動場
- 屋外運動場付属施設
- 音楽系課外活動共用施設
- 洋弓場
- 弓道場



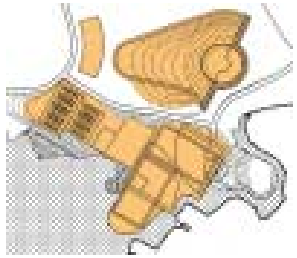
イースト・ゾーン

- テニスコート
- 多目的運動場



センター・ゾーン

- 多目的野外ステージ
- 多目的運動場
- テニスコート
- 総合体育館
- 文化系課外活動共用施設
- 屋内温水プール



ウエスト・ゾーン

- テニスコート
- 多目的運動場
- 小体育館

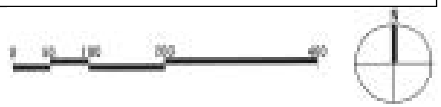


図10-5-1　空間モデル　ー運動施設等の配置計画

10.6　エネルギー供給計画

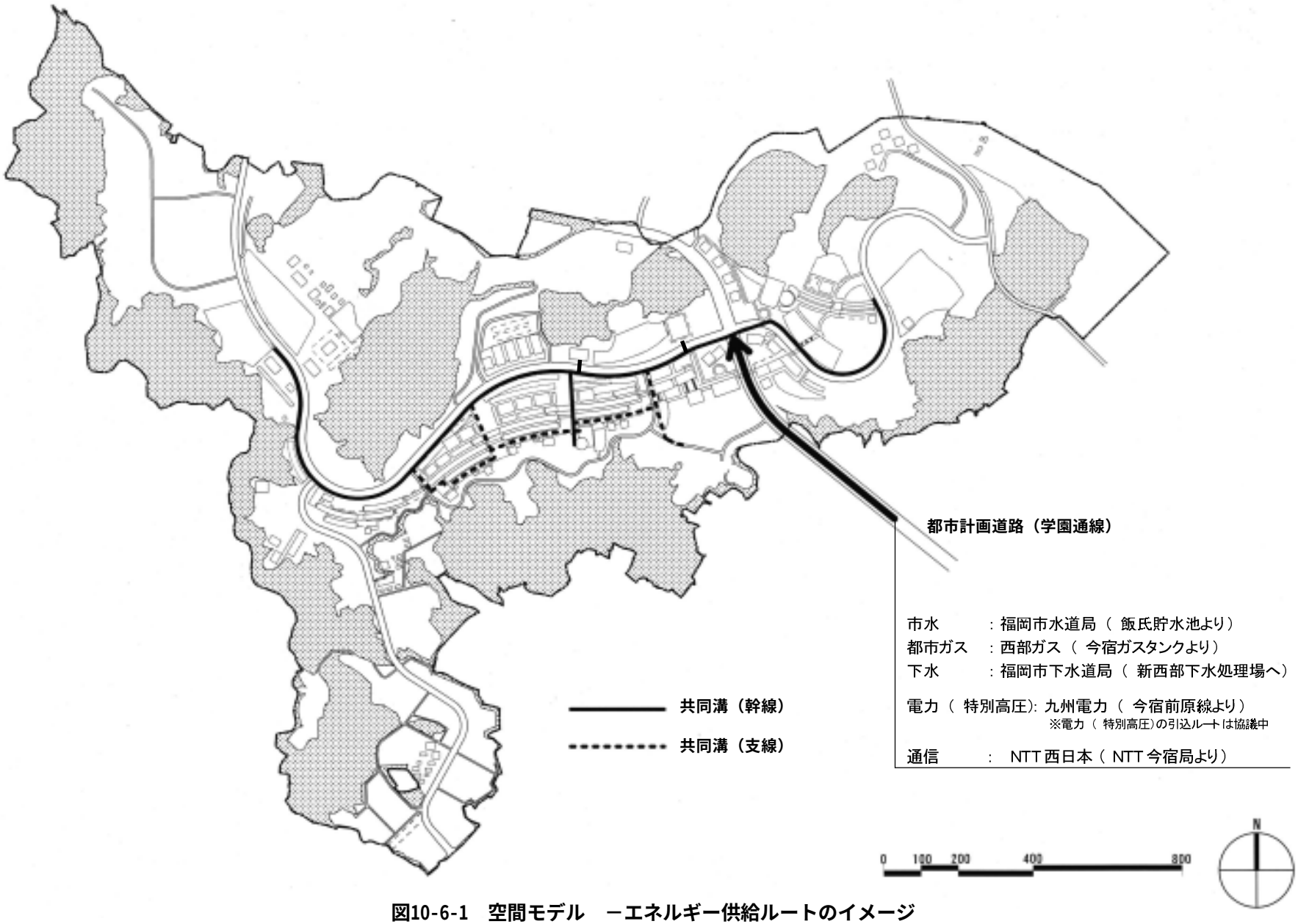


図10-6-1　空間モデル　－エネルギー供給ルートのイメージ

10.7　空間モデルの計画諸元

(1)　空間モデルにおけるゾーン別施設(建物関係)一覧

施設区分	アカデミック・ゾーン			農場ゾーン	運動施設ゾーン
	ウエスト・ゾーン	センター・ゾーン	イースト・ゾーン		
計画施設 *1	研究・教育施設 大学院理学研究院・学府 大学院数理学研究院・学府 大学院農学研究院、生物資源環境科学府 大学院工学研究院・学府 大学院システム情報科学研究院・学府 理学部、農学部、工学部 (農)生物的防除研究施設 (農)遺伝子資源開発研究センター (シス)超伝導科学研究センター (工)環境システム科学研究センター ＲＩ総合センター 生物環境調節センター 中央分析センター 有機化学基礎研究センター 熱帯農学研究センター ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 理系図書館 情報基盤センター 小体育館 生活支援サービス施設 特別高圧変電所 熱源供給施設	研究・教育施設 (全学教育施設) 留学生センター 大学教育研究センター アドミッション・センター 大学史料室 大学事務局 リエゾン・TLO オフィス 研究者交流施設 教職員施設 総合体育館 屋内プール 大学講堂 生活支援サービス施設 大学保健管理施設 大学課外活動施設 外国人教師宿泊施設 学生宿舎 給水センター・再生水処理施設 熱源供給施設	研究・教育施設 大学院人文科学研究院・学府 大学院法学研究院・学府 大学院経済学研究院・学府 大学院人間環境学研究院・学府 大学院比較社会文化研究院・学府 大学院言語文化研究院 文学部、法学部、経済学部、 教育学部、工学部建築学科 (人)発達臨床心理センター 石炭研究資料センター 中央図書館 生活支援サービス施設 熱源供給施設	農学部附属農場 農学研究院実験施設 (農)生物的防除研究施設温室 (農)遺伝子資源開発研究 センター温室 熱帯農学研究センター温室	武道トレーニング体育館 大学課外活動施設
構想施設 *2	地震火山観測研究センター システムLSI 研究センター 自然災害科学資料センター 物性科学研究センター 粒子線応用研究センター 宙空環境研究センター	総合研究博物館 韓国研究センター 国際交流会館 学生宿舎 地域連携施設 産学連携施設 生活支援サービス施設	学生宿舎		

注：*1　計画施設：既に建物必要面積をもつ施設
　　*2　構想施設：平成 12 年度以降省令となった未整備の施設，省令施設となっていない設置準備委員会のある施設および九州大学学術研究都市推進協議会において検討している学内に立地予定の施設等

(2) 計画諸元(条件)

	有効敷地	構成比	計画面積*1	構想面積*2	施設面積*3	容積率*4
アカデミック･ゾーン	90ha	63.8%	448,000㎡	70,000㎡	518,000㎡	57.6%
ウエスト･ゾーン	42ha	29.8%	282,000㎡	5,000㎡	287,000㎡	68.3%
センター・ゾーン	23ha	16.3%	75,000㎡	38,000㎡	113,000㎡	49.1%
イースト・ゾーン	25ha	17.7%	91,000㎡	27,000㎡	118,000㎡	47.2%
農場ゾーン	31ha	22.0%	8,000㎡		8,000㎡	2.6%
運動施設ゾーン	20ha	14.2%	7,000㎡		7,000㎡	3.5%
合　計	141ha	100.0%	463,000㎡	70,000㎡	533,000㎡	37.8%

注：　*1　計画面積　　計画施設の延床面積

　　*2　構想面積　　構想施設の延床面積

　　*3　施設面積　　計画面積と構想面積の合計

　　*4　容積率　　施設面積を有効敷地面積で除した率

(3) 空間モデルの諸元

	ゾーン面積	建築面積*5	建蔽率*6
アカデミック･ゾーン	90ha	116,000㎡	12.9%
ウエスト･ゾーン	42ha	69,000㎡	16.4%
研究･教育施設等用地	37ha	69,000㎡	18.6%
将来建設用地	5ha		
センター・ゾーン	23ha	28,000㎡	12.2%
研究･教育施設等用地	21ha	25,000㎡	11.0%
居住施設用地	2ha	3,000㎡	15.0%
イースト・ゾーン	25ha	19,000㎡	7.6%
研究･教育施設等用地	12ha	16,000㎡	13.3%
居住施設用地	3ha	3,000㎡	10.0%
将来建設用地	8ha		
その他	2ha		
農場ゾーン	31ha	8,000㎡	2.6%
運動施設ゾーン	20ha	3,000㎡	1.5%
合　計	141ha	127,000㎡	9.0%
駐車台数	4000台		

注：　*5　建築面積　　施設の１階部分の面積（概算）

　　*6　建ぺい率　　建築面積をゾーン面積で除した率

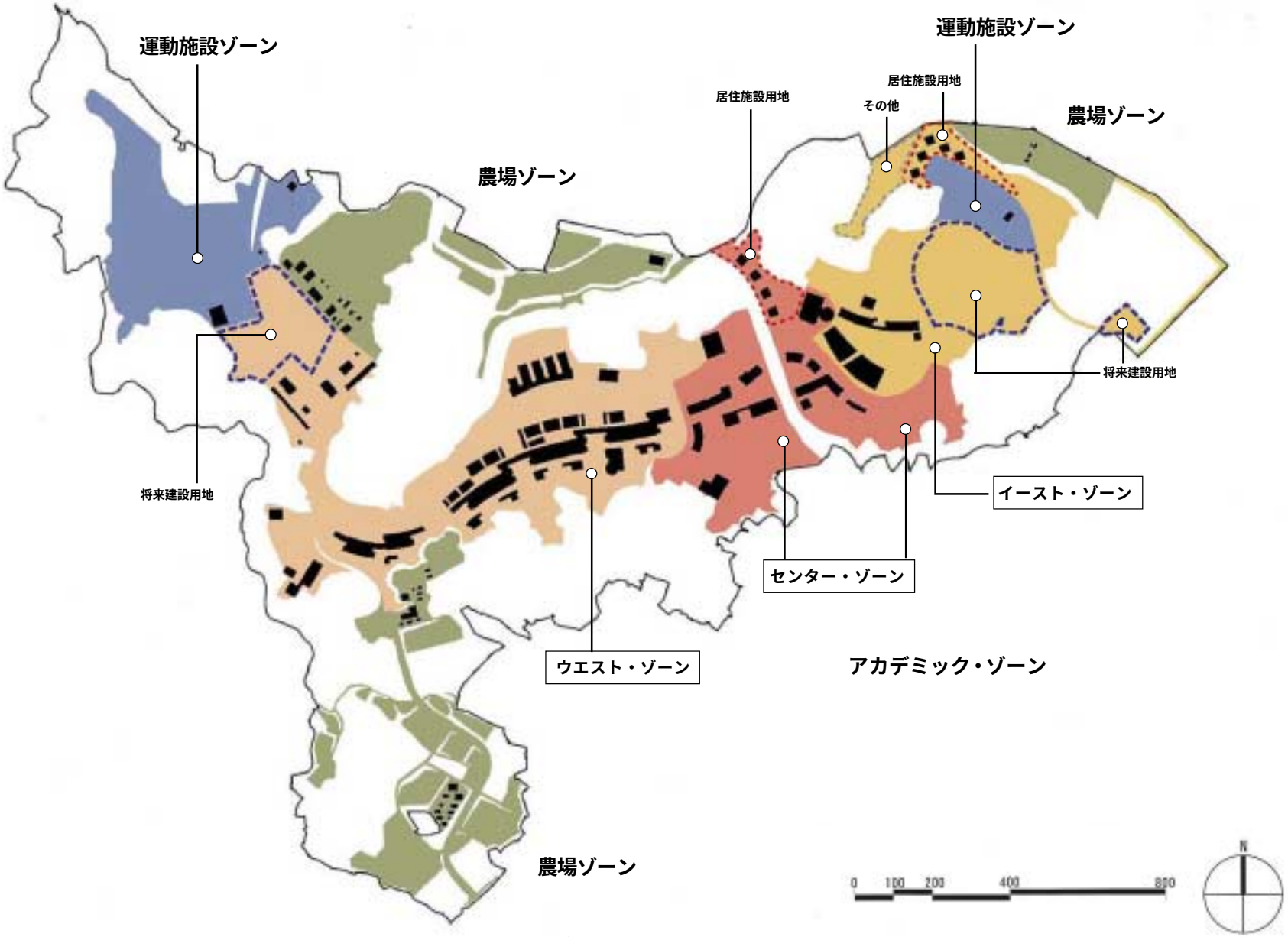


図10-7-1　空間モデル　ー計画諸元の区分図

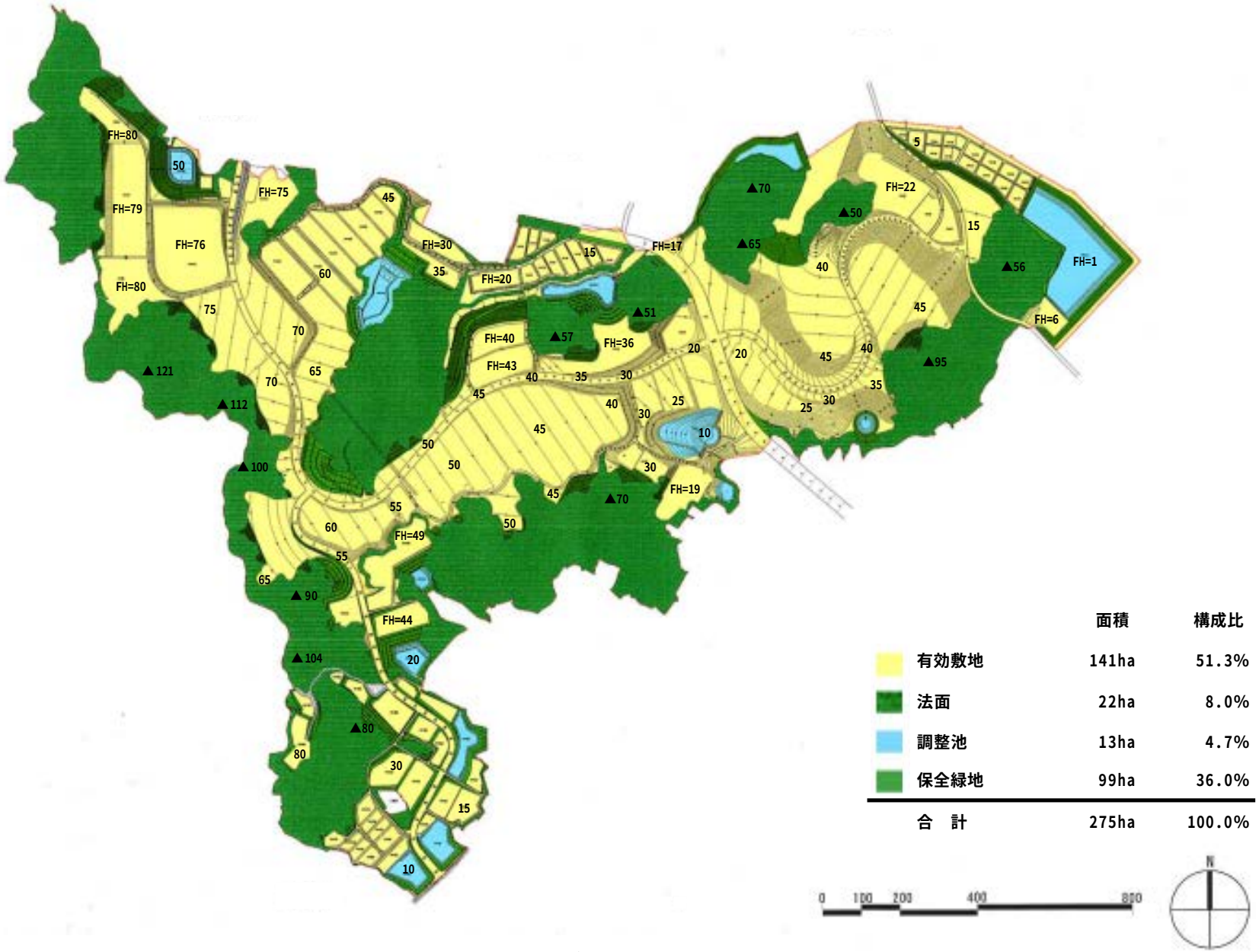


図10-7-2　空間モデル　ー造成計画図